建材や設備機器一堂に

住まいの耐震博覧会 木造の良さアピールも

建築資材流通や住宅建設のナイス（本社横浜市）は28、29の両日、名古屋市港区のポートメッセ名古屋で「住まいの耐震博覧会2014」を開催した。

同博覧会は、住宅の耐震化を中心に、木材や建材、設備機器などを一堂に紹介する総合展示会。「耐震・家づくりパビリオン」では、実物大のオープンモデルを使って約35年前と現在の住宅との耐震性能や省エネ性能などを比較したほか、リフォームやエネルギー、シニア対応などに関する最新技術や製品を紹介した。

また「木の住まいのパビリオン」では、従来の県産材という枠を越えた「木曽川流域材」による家づくりを提案。実物の構造躯体の展示や、日本各地の国産材、県産材ブースを設けて、来場者に木の家の良さをアピールした。

実物の骨組みで木の家の良さを紹介

アウトドアでの事故に注意

NITE 使用法確認呼び掛け

キャンプやバーベキューなどで夏場に出番が増えるアウトドア用品だが、思わぬ事故につながることもある。製品評価技術基盤機構（NITE）は消費者に対し、使用法を十分に確認するよう呼び掛けている。

2008～12年度の5年間で、同機構に報告があったアウトドアの事故は40件だった。死亡事故が1件、重傷事故も10件起きていて、特にこんろなどの加熱機器が原因の事故では、人的被害の割合も高いという。

目立つのが、カセットこんろを2台並べて使用した際の事故だ。過熱したこんろは安全装置が働いて消火するが、隣のこんろが消えずに上に載せた鉄板が過熱し続け、カセットボンベが爆発したことも。08年には10代の少年15人がやけどを負う事故も発生した。

カセットこんろで起こした炭火の放射熱でボンベが爆発する被害や、取り付けが不適切だったケースもあった。ボンベは完全に装着確認し、それ以外の原因でも破損をする恐れもある。NITEは「取扱説明書の指示通りに適切に保管し、久々に使用する際には部品の欠損などがないかをしっかりと確認してほしい」とアドバイスしている。

ピリオドタンパク質が24時間に体内時計調整

山口大などチーム

哺乳類の細胞内にある「ピリオドタンパク質」が、体内時計の周期を約24時間に調整する働きを持つことを、山口大と佐賀大のチームが明らかにした。成果は5月、米科学誌セル・リポ

これまでに、細胞内伝子の働きを活発にする性化タンパク質と、そ きを抑える抑制タンパ が交互に化学反応を し、体内のリズムが生 ることが分かっていた。

山口大時間学研究所 石真教授によると、化 応の時間だけでは24時 り短いため、別の要因 期を延ばしていると考 れていた。

チームは、マウスの を使った実験で、ピリ タンパク質が抑制タン 質の化学反応を遅らせ 期を延ばすことで24時 期を保っていることを 止めた。

まも脈々と

現在は発電所の役目を終え、近代化産業遺産として地域活性化に役立てられているのが「旧八百津発電所資料館」。1911（明治44）年に木曽川水系初の本格的発電所として建設され、その後丸山発電所や新丸山発電所の完成で74年に廃止されるまで明治・大正・昭和にわたり産業の近代化を支えてきた。当時の発電機や写真展示などで水力発電のルーツを

ダムでも日常的な外観点検を実施し設備の維持を徹底するとともに、取水口等の状態確認などに加え、ダム本体や発電所へのごみ流入を防ぐ除塵を協力会社と密に連携して行っている。

また河川事故防止に対して放流前のサイレンで河川などにも気を配っている。

北海道の木で和紙づくり

ワイルドさが好評

札幌市の和紙職人、東野

「えぞ和紙」を手にする東野早奈絵さん＝札幌市厚別区

になったが、小さいころから好きだった物づくりへの思いを強め、2007年4月から福井県の越前和紙工房で5年間修業。12年末、札幌市厚別区に「北の紙工房 紙びより」を開いた。

道内には一般的な和紙原料のコウゾやミツマタがほ

料を目にし、「コウゾの繊維に似ている」と感動。昨年6月末に占冠村で行われた樹皮採取に参加させてもらい、和紙づくりを始めた。

今年4月に完成するまで、えぞ和紙づくりに賛同した約150人が外皮とりや和紙の手すきを体験。足りない人手を補うとともに「工程を知ることで身近に感じてほしい」とフェイスブックなどで呼び掛けたところ、予想を上回る人が集まった。

「繊維が強いのにはびっくりしたけど荒々しい風合いは抜群」と東野さん。タペストリーやランプシェードなど新たな製品づくりにアイデアをふくらませる。

「和紙は植物によって違った表情を見せる。それを純粋に見てみたい」。東野さんは北海道の植物でできた和紙の総称として「えぞ和紙」と呼びたいと意気込んでおり、チシマザサやシラカバなど次に和紙にする植物を探している。

靴引っ掛かりアク

戻しにくくなると

米当局、日産車安

【ニューヨーク共

道路交通安全局（N A）は28日、日産自 2012～14年型の 「ヴァーサ（日本名 ダ）」と「ヴァーサ （日本名ノート）」 て、運転中に靴が内 ルに引っ掛かりアク 戻しにくくなるとの 寄せられたとして、